

# ぬちぐすい新聞

令和 4年 3月 第49号

発行

沖縄市地域包括支援センター西部北

沖縄市胡屋 7-1-28

098-988-5525



生活支援コーディネーター

(山田 奈津美)



## 認知症キッズサポーター養成講座 in 中の町小学校

沖縄市では「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目標に令和4年2月24日(木曜日)に中の町小学校にて小学4年生の2クラスの生徒へ認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。

担任の先生と高齢者のイメージについて考えたり、高齢者に多い認知症についての知識や理解を深めてもらいました。今回講座を受けた小学生のみなさんには認知症サポーターの証として、オレンジリングと認知症サポーター小学生養成講座副読本を配布しました。認知症について知りたい!という地域の住民や企業のみなさん、また小・中・高の先生や生徒のみなさん、お気軽に地域包括支援センターへお問い合わせ下さい☆



## 認知症サポーターってなに?

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人たちではなく、認知症を正しく理解し、温かい目で見守る人「応援者」です。もし身近に認知症の人がいたらそっと見守り、手助けしたりと自分にできることをしていくサポーターです。



## みんなで仲良く健康づくり♪ 37(さんなな)運動

- ・ 家族や友人、知人と楽しく健康づくりに挑戦してみませんか?
- ・ 参加を希望される方は、各自治会へお問い合わせ下さい。

中の町  
コロナ禍の  
状況により  
予定なし

園田  
3/10(木)10時~  
グラウンドゴルフ

胡屋  
3/8(火)9時半~  
ウォーキング

センター  
コロナ禍の  
状況により  
予定なし

八重島  
コロナ禍の  
状況により  
予定なし



## 沖縄市まるっとつながるラジオ

FMコザ 76.1 **まるラジ**

毎週火曜日 午前10時～放送中☆  
第1火曜日担当です♪



この番組は、沖縄市地域包括支援センターの生活支援コーディネーターが企画・製作で地域の情報を発信する番組となっています。令和3年10月12日から新企画が始まっています。その名も「**押しメン**」！

「押しメン」とは、「お薦めメンバー」の略です。地域のボランティア活動をしている方や地域で頑張っている方、店舗経営をしている方など、ゲストでお招きし応援していく企画となっています。

令和4年3月のゲストは、園田自治会から末吉自治会長と島袋さんでした。

令和4年4月のゲストは、センター自治会からです。お楽しみに～😊♪



園田自治会から末吉会長と民生委員・児童委員・老人会会長の島袋 盛昭さんがゲストで来てくれました。末吉さんと島袋さんのすばらしい絆でラジオを盛り上げてくれました♪どんな風に園田という地域ができたのか、今後どのように盛り上げていきたいなど、たくさん語ってくれて、とても内容の深い一時間だったと感じました。

### □←枠内に当てはまる言葉を入れてみよう！

① □ 喜 □ 憂



② 以 □ 伝 □

意味：状況が変わるたびに喜んだり心配したりすること。

意味：文字や言葉を使わなくてもお互いの考えていることがわかること。

## 介護予防がんじゅうポイント制度に活動者登録してみませんか？

介護予防がんじゅうポイント制度とは、市内在住の65歳以上から活動者として登録ができ、やってみたい活動や趣味・特技など「できる事」を活かせるボランティア活動です。活動(地域貢献)することでポイントを貯めていき、年度末(毎年3月)に換金できる制度となっています。例えば、高齢者の話し相手や高齢者のお宅のゴミ出し、介護事業所などでのお茶出しや花壇・庭の手入れなど、活動者が無理をせず楽しく生きがいを持ってできる目的での活動内容になっています。

「地域の役に立ちたい!」、「興味がある!」という方がいらっしゃいましたら一度、地域包括支援センター西部北 山田(2層生活支援コーディネーター)までご連絡下さい。

これってどういうこと?こんな記事載せてほしい!! 等気付いたこと教えてくださいね～☆